



覚えあい、育てましょう

6月を迎え、白河めぐみ学園・白河こひつじ学園の生活も、2018年度が開始されてから2ヶ月が過ぎました。

この期間中に学園生活では、5月の親子レクリエーション大会がおこなわれ、児童とその家族が学園で交流する活動がありました。また、親の会総会も開催され、児童と家族との関係を再認識する機会がありました。

最近の親子レクリエーション大会と親の会総会に参加された家族の状況は、大きく2グループに分かれています。参加されるグループと参加できないグループです。残念なことに、最近では参加できないグループが多くなってきました。

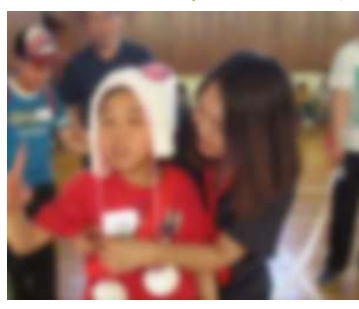
参加できない家族のみなさまには、それぞれに理由があります。しかし、学園で生活する児童と参加できない家族との関係が、希薄になったり歪みを感じる状態になっていくのも現実です。

この状況を緩和するために、わたしたちは児童から家族への働きかけを支援しています。家族へ手紙で近況を伝えること、また両親の誕生日にはカードを贈る計画などを考えています。

生活の場所が異なっても、おたがいに愛と信頼にもとづく家族としての意識と関係を維持し育てあう働きの大切さを覚えあいましょう。

園長 山下 勝弘

親子レクリエーション大会



5月6日、太陽の国体育館でめぐみ学園・こひつじ学園合同で「親子レクリエーション大会」を行いました。借り物競争や変身ゲームでは、引いたカードに書いてある物を探したり、それに変身してゴールを目指しました。玉入れや綱引きでは、チームで力を合わせ頑張りました。みんな笑顔いっぱい、楽しく体を動かし競技に参加しました。気持ちの良い汗をかきながら有意義な時間を過ごす事が出来ました。

GOLDEN WEEK



ゴールデンウィークにはラーメンを食べにお出かけをしたり、関の森公園で、良いお天気の中のびのびと体を動かして遊んできました。皆で仲良く、楽しい時間を過ごすことができました。

誕生会(4月)



4月23日に誕生会が行われました。
4月生まれの児童は、みんなからのバースデーソングや、素敵なプレゼントをもらって、とても喜んでいました。ケーキやお菓子等の会食も、楽しい雰囲気の中で美味しく頂きました。

苦情解決委員会

子どもたちの生活や環境、職員の対応などについての苦情を受け付け、解決に取り組めます。お気軽にご相談ください。

また、牧人会の苦情解決第三者委員会も設置されています。苦情受付箱「みんなのこえ」への投書や受付窓口などに直接相談するほか、第三者委員に相談することもできます。

